

セイブ通信

2005年1月号
第2世紀No.71

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

新年明けましておめでとうございます

●旧年中は大変お世話になり、誠に有難うございました。一同、心よりお礼申し上げます。今年もお客様に喜んで頂けるように、サービスに励みます。何とぞ宜しくお愛顧下さいませ。何でもご相談下さい。

今年のテーマは環境と平和



聖夜の三の丸のカトリック教会

●お誘いがあって、仏教徒ですが、クリスマスに近所のカトリック教会のミサに参加。夏の夜にはいつもこのバザーで焼きそばと焼き鳥でビールを飲むのを楽しみにしています。

●夜の10時、老若男女、それに多かったのがフィリピン人の女性達が敬けんな祈りを捧げる。確かにこれが本当のクリスマスでした。しかし司教さんのお話を聴いて、今の世界の状況がキリストが生まれた2004年前から余り進歩を遂げていない、と感じました。

●年末に襲ったスマトラ島沖地震、インド洋大津波に到るまで、去年は天災、戦争、日常的な事件など、正に災の年でした。いくつかは人間の力では及びませんが、人間自身が問題の原因であるものもたくさんありました。

●環境問題では、この2月に「京都議定書」が発効します。特に日本はその主導的な立場です。もう人ごとではありません。我々自身が原因であったり、温暖化など大きな影響も受けています。一人ひとりが問題を理解し、可能なプログラムを実行することが本当に大事です。

●取組の方法はそれぞれたくさんあるはずですが。何が出るか、是非考えてみて下さい。我々もひとりの人間として実行すべき事、会社として主に内部的に取り組むべきこと、ビジネスとしてお客様にお奨めすべきこと、を「環境方針」を立てて考えてみます。

●暮らしの手帖社のふきんが新しくなった。創刊者の花森安治のイラストを刺繍したお洒落なふきんです。名前も「キッチンクロス」。3枚組で税込1,380円で販売します。端にループがついていてつり下げに便利。サイズは50cm×40cm。素材は年末にご希望の方にプレゼントしています日東紡製のふきんと同じです。●注文するのに担当者に電話をしたら、住所が新宿に変わっていました。ここの所紙面も伝統は守りつつも新しくなっています。その13号に「なくなつては困るもの」を募集する記事がありました。1989年の写真雑誌ライフの「守るに値する101」のリストがヒントのようです。「進歩」とは何かを問い掛けます。ライフの原文の一例。人の家を訪問すること、白黒映画、未舗装の道路、コークのガラス瓶、LPレコード、番号を回す電話等。最後に手紙を書くこと。●暮らしの手帖一年分(6冊)をご結婚のお祝い

●一つは「高効率給湯器」を使うこと。これは従来型の排気ガス温度200℃を80℃まで下げています。効率で言えば80%のものが95%。排気ガス温度が低いと、それだけたくさん熱が回収され、お湯に伝達されます。二酸化炭素の排出量も相当分減少することになります。

●また大阪ガスのエコウィルなどの個別「コ・ジェネレーション(熱電併給)機器」を使用した場合、二酸化炭素が30%低減が出来ることになります。拙宅でも給湯、追焚、床暖房を行っています。

●風の起きない温水式床暖房は快適です。ホコリは出ない、肌の乾燥もない。床温度は余り高くはなく、「中」で30℃位。低い温度で暖か。足の裏から暖かなのは快適。

●まだ価格は相当高いですが、クリーンな燃料電池もぼつぼつ出てきています。電力会社の電気を使うことが、二酸化炭素が少なくクリーンかといえ、その場で排ガスが出ないだけで明らかにイメージ先行の間違いです。

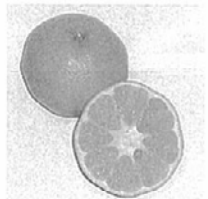
●たいそうですが今年のテーマは環境と平和。年末に亡くなったアメリカの女性評論家スーザン・ソンドクは「9.11より、抵抗できない高空から爆撃するのは卑怯」と言っています。我々が見ていない世界があります。

愛媛のはるみ

●伊予柑を作っている松山での学生時代の同級生戒能さんが、今度は「はるみ」を作り始めました。伊予柑の木に「高注ぎ」と言う方法で品種を更新中です。3年目に入り昨年末に本格的な収穫をしました。

●独特の香りとジューシーな甘い果肉が美味。「はるみ」は「清見」と「ポンカン」の交配種で「デコポン」の兄弟。兄弟と言っても外見は全く違う。果皮は剥きやすく、種もなく中の袋もやわらかく食べられる。むしろ形はポンカンに近い。

●栽培は難しいようです。手間のかかる子供のようにと戒能さんは言っています。出荷は1月下旬。是非ご注文下さい。伊予柑も受付中、2月出荷。



はるみの果実

にプレゼントします。対象は2004年1月1日から2005年12月31日まで結婚されたり結婚される予定の方3名様。2月28日までにハガキに、コード番号、お名前、結婚日を書いてお申し込み下さい。●近所のJちゃん、冠島付近でスズキを釣り上げた。91cm、4.8kg。次の日はおいしい刺し身をたくさんご相伴した。知合いの日星高校のM君、カナダに留学中。高校生の半分を世界に留学させたら平和にならないか。(正)



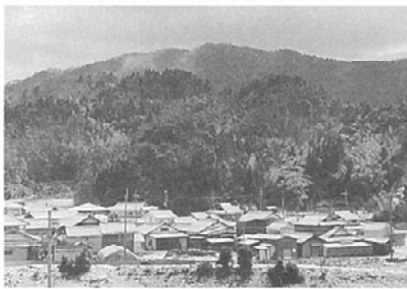
近所のJちゃんとスズキ

セイブ通信

2005年2月号
第2世紀No.72

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

寒中お見舞い申し上げます



ちょっと降雪、清道の村と鶴巣山

●2月1日、前夜の大方のテレビではマイナス30℃の大寒気団が南下、日本海側では大雪、舞鶴でもマイナス4℃、との事でした。この冬は温暖化の影響か、雪が少なかったと思っていました。

たが、やはり大寒を過ぎればちゃんと雪は降る。ところが今日は晴れ間さえ見えています。

●この所、舞鶴の雪は少ない。大胆な想像ですが、大丹生の火力発電所が影響を及ぼしていないか。この日曜日に丹後、大宮町の食品スーパー「いととめ」に欲しいものがあり、宮津、奈具の海岸を通って行った。舞鶴湾の向こう側に火力発電所が驚くほど大きく見えた。

●空にそびえる煙突から轟々と白い煙が出ています。煙突の直径は約6m。排気量もさることながら、発電タービンからの温排水が瀬崎の沖に相当出ています。建設前に聞いた話では、90万kW×2基で、取水と放水の温度差7℃、温排水量は毎秒73立方m。

●試算では温排水の熱量は、時間当たり18億3千9百60千キロカロリーになります。一般家庭の給湯器の熱出力が時間当たり36,000kcalとすると51,100世帯分の熱量。火力発電所は24時間稼働ですが、一般家庭では良く使ったとしてもせいぜい2時間。相当の熱量です。

●調度舞鶴湾の北に位置する瀬崎付近で、この温排水の熱が影響し、上空の寒気を迂回させているのではない。これまで地球温暖化の問題について、控えめな想像をし、結果温暖化に気付きながら、認識はしていなかった経緯からすれば、この想像も重要かも知れません。

●例えば2リットルの水を20℃から100℃にする時、IHコンロの、一次エネルギーを100%とした場合の発電効

率も含めた総合効率は26%、二酸化炭素287g。ガスコンロは効率50%で二酸化炭素104g。一次エネルギー消費量は、IHコンロはガスの約2倍、電気温水器に到っては2.6倍です。IHコンロで排気が出ないからと言って、環境にやさしいというのは大きな錯誤、勘違いです。

●ちなみに一般商品中、リンナイのコンロで最も効率が良いのはオールステンレスポディー2口タイプ「セーフティハオ RTS-20CS」で、エネルギー消費効率56.3%、2006年度目標省エネ基準達成率110%、税込定価29,190円、お取付価格22,000円です。

丁寧暮らし

●1月12日、料理家の辰巳芳子さんが朝のテレビ番組に出演。過日「スローフード」のシンポジウムがあった時、パネルディスカッションで生・辰巳芳子さんと生・渡辺満里奈さんを見ました。その時から結構ファンになって、何冊か著書も持っています。以下メモ。

●見直されている丁寧な料理。菜箸の長さは長すぎてもいけない。利休箸が調度よい。50歳代以上の主婦に、丁寧な家庭料理の見直しがある。丁寧な下ごしらえが大事。「簡単便利」の向こう側は「無」しかない。何よりも自然な味。ある椎茸を食べた時、手に汗、「これは只者ではない」と思った、とのこと。

●家庭での調理能力が落ちている。子供の中にも食に端を発する問題が起こっている。確かに手ごたえのある食べ物、命を永らえるもの。体と魂を分ける考え方は間違っている。存在そのものを支える。すばらしい汁物。炉端の風景。ものが美味しい寸法。料理教室は満員です。

●鍋にもこだわるべきかも知れません。フランスの鋳物の鍋、「ルクルーゼ」をご使用でした。娘はご主人から貰ったらしい。今年の家の誕生日にはプレゼントしましょう。野菜のスープ。ポタージュ、ボン、ファム。玄米のスープの材料は炒った玄米、コンブ、梅干。よい野菜に行き当たるのが大事。一を聞いて十を知る人になって欲しい。お話を聞いているだけで至福でした。

●物忘れがあることが日常となっていますが、「それは当然」、余りにしない方がいいでしょう。電話が入ってくる。さっきまでは何をしていたか。メモの習慣が大事。●カメラには凝っています。みんな最近では広角レンズを使用し、高感度フィルムを常用していますから、ピンボケはない。久しぶりに全自動カメラに標準レンズをつけて隣家の子供達を撮ったら背景のボケ味が中々良かった。人間もこうありたい。ボケていても味が無いといけない。駄洒落もいいかも知れない。■ポータブルガス発電機を購入。防災非常電源、レジャー用。小型5kgボンベで約10時間使用可能。交流100V850W、直流12V8.3A。販売税込125,000円。レンタル可。カセットボンベ式もあります。風力発電機も扱っております。■独居の御老人Kさん、

昼間、家にいるといろんな方々が「営業」に来られる。電力関係会社も良く来ています。180回に到る分割払いの提案もある様です。どうぞ無駄なものを買わないように。知らない人はきっぱり断るように。この頃は大変危ない。●伊予柑、はるみの御注文、たくさん有難うございました。今秋は「伊予柑・道後温泉ツアー」をしたい。●2月2日、雪は相当降って来ました。しかしまだ少ない。(正)



大宮町いととめ

セイブ通信

2005年3月号
第2世紀No.73

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

自分の頭で考える



パネルディスカッション

●2月26日、京都弁護士会館で京都弁護士会主催のシンポジウム「電磁波は本当に安全なのか？」がありました。携帯電話や、最近の電磁調理器のことで興味があり、聞きに行きました。

2002年8月には朝日新聞第一面に「高圧送電線、家電の影響・電磁波0.4マイクロテスラ以上で小児白血病増の調査結果」の記事が出ました。

●シンポジウムでは、高圧電線の問題で門真市の例が報告され、鉄塔下で電線をつながない蛍光灯が光るのが示されました。電子レンジでも同様の事が起こることを、テレビで見た事があります。「IHコンロには妊婦は近づかない方がよい」との事。電気毛布も電磁波が多い様ですが、近年はシールドされているようです。

●最近の問題としては携帯電話。特に脳に近く密着して使用するため影響が出る。電磁波によって体の水分、この場合、脳が反応し、0.2℃程度温度が上昇する。イギリスでは8歳未満の使用を禁じている。特に小児は含水率は多いので影響も大きい。

●更に携帯電話の地上局が増えています。この日も車で京都市内に出掛けたのですが、見通しのよい少し小高い山があると、通信会社ごとに何本もの大きなアンテナが立っています。ここから高周波の電磁波が出ている。長野県伊那市等からは、植物の奇形も報告されている。

●日本の場合、問題が起こっていてもその因果関係が明確に証明されないと法的規制が行われない傾向がある。水俣病、HIV等、悪い結果が起こってから規制となる。企業の利害もからんでいる。最近だとBSE問題等、「予防原則」が必要だと京都弁護士会は言っています。

●何時もご愛読有難うございます。お客様とのウエットなコミュニケーションを目的に「セイブ通信」を発刊していますが、果たして駄文をお読み頂いているのか。裏面は白紙にしておりますので、せめてメモ用紙にご活用下さい。100枚くらいは余分に刷っていますので、会社でもメモに活用しています。●少し人気のセメントプロデュースデザイン製ハッピーフェイスクリップ、20枚入をプレゼントします。税込525円相当です。はがきかファックス(75-5158)か電子メールかお電話で「読んでいる」とご連絡下さい。読者の皆さまへの感謝の気持ちと、リサーチの目的です。●お客様のOさんからのニュース。Oさんの友人の御息の「西舞鶴高校の卒業生の樫田哲平さん25歳の小説『朝やけグムレット』が湯河原賞を受賞し、

●だんだん身の回りに、訳の分からないものが増えていきます。しかし大変面白いし、便利で手放せない。テレビでCMをされると、自分の生活に必要なものと思い込んでしまいます。自分に都合のよい解釈をする。

●電力会社や携帯電話会社はたくさんのCMをマスメディアに流します。誰でも自分に都合のよい話ばかりする。鵜呑みにしがちです。大会社がうそは言わないだろう。しかし広告会社は効果が重要です。良く自分の頭で考えることが大事。そのための学校での勉強。

自分の体を考える

●近所のMさん81歳ですが、健康に大変気を付けています。基本は食。メザシも骨まで食べる。「伊予柑」は皮まで炊いて「ママレード」にするらしい。

●産経新聞によると『20年後には、朝昼晩食べさせてくれる学校給食が出現する』・・・しかしすでに・・・『朝の給食』を取り入れている学校がある。飽食の時代に、かえって親たちが依存を強めているのは皮肉。」まさに家での調理能力が落ちていきます。

第3回ためしてガス展

●3月26日(土)、27日(日)午前10時～午後5時(27日は午後4時まで)、中舞鶴のユニバーサル造船体育館で、新しいガス器具や住宅設備をご紹介する「第3回ためしてガス展」を開催します。

●話題の温水式床暖房、浴室暖房乾燥機、食器洗い乾燥機、リンナイガス器具各種、クリナップの流し台を展示し、ご説明します。リフォーム相談もさせていただきます。またガス展特価もご用意させて頂いておりますので、この機会にお買い求め下さい。

●楽しいイベントも盛りだくさんで、屋台やちびっ子が遊べる楽しいおもちゃもたくさん。自分でクッキーも作れる。ご来場者はもちろん抽選会にチャレンジ。さらに当日3万円以上お買上の方にはさらに豪華景品が当たる大抽選会。是非お気軽にご来場下さい。入場無料、駐車場もあります。ご連絡頂ければ送迎も致します。

来月発売の『小説ノン』に掲載されるらしい。御一読下さい。●Fさんよりファックス「セイブ通信2月号本文左下から、7行目『調度』は手道具、正しくは『丁度』有難うございました。パソコンの変換が悪い?いやそれに頼っているのが悪いでしょう。●京都議定書発効、本当はそう



ハッピーフェイスクリップ

難しい話ではないのではないのか。100年住める家を作る。金融機関も100年ローンを作る。要は物を大切にすること。(正)

セイブ通信

2005年4月号
第2世紀No.74

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

若州一滴文庫



若州一滴文庫入口

書館もある。後年「車椅子劇場」が併設され、「越前竹人形」などの芝居や多種の催しが行われています。その内の一つが「幻夢一夜」。

●今回は石川さゆり、加藤登紀子の歌、永六輔、筑紫哲也、灰谷健次郎、倉本聰のトークなどが上演されました。生・石川さゆりは本当にきれいでした。当の水上勉さんが昨年9月8日に亡くなられ、今回は「水上勉先生を偲ぶ会」でしたが、明るく楽しく、しのんだことでした。

●昔は、水上先生ご自身も、この場所によくおいでになり、言葉を交わしたり、仲間と一緒に囲炉裏を囲んで、良寛や原発のお話を聞く機会もありました。最初は1回公演の予定でしたが、希望者が多く、急遽時間を短縮して2回公演になり、全部で700人の聴衆がこの地を訪れました。東京など随分遠くから、ファンもお見えでした。

●トークは、晩年の水上先生のフィルムを見たこともあって、若い、骨董、墓、認知症、あの世の話にも到りました。最後の先生のお姿はやはりご老人で、表情も混沌としているように見えました。しかし聞いてはいましたが、先生は文字通り「色男」だった様です。そういう「暴露」が明るくありました。加藤さんも危なかった？！

プライバシー

●4月1日から「個人情報の保護に関する法律」が施行されました。「第1条（目的）・・・高度情報通信社会の進展に伴い個人情報の利用が著しく拡大していることにかんがみ、個人情報の適正な取扱いに関し、個人情報を取

●3月13日、福井県の若狭本郷にある「若州一滴文庫」で「幻夢一夜」が久し振りに開催された。一滴文庫は作家水上勉さんの生家の近くにあるいわば文学館で、絵画や書、原稿などの資料が展示され、図

り扱う事業者の遵守すべき義務を定めることにより・個人の権利利益を保護する・。

●第2条（定義）・個人情報とは・氏名、生年月日・等により特定の個人を識別・できるもの」です。この義務を法的に負うのは、公共の団体や事業者ですが、事業者の場合、特定の個人の数の合計が5,000を越えない者は、個人情報取扱事業者から除外されています。

●当社は法的には適用除外となりますが、適用事業者に準じる対応をとることにします。「開栓手続」等におきまして、「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第14条に基づく通知書」を交付し、その受領書に、お客様のお名前、ご住所などの「個人情報」をご記入して頂くことになっております。

●当社は、その「個人情報」の取扱を次の様に致します。

1. お客様の個人情報の使用目的は次の通りです。(1) プロパンガス、及び取扱商品の供給、配達業務 (2) プロパンガス供給の保安管理業務 (3) 取扱商品のメンテナンス業務 (4) プロパンガス、及び取扱商品の販売促進業務 (5) その他上記業務に付随する業務 (6) なお上記業務を円滑に遂行するために、口座振替先の金融機関、配送委託先、集中監視センター、メンテナンス会社、その他協力会社などに業務の一部を委託しております。その際、これらの委託先に必要な範囲で個人情報を提供することがあります。

2. 個人情報の開示。当社は、お客様が個人情報の開示を求められた際、お客様がその情報のご本人であると確認できる場合にのみ開示します。開示のご希望に対して、書面により回答した場合は1件につき500円の手数料を申し受けます。但し、次の場合は開示しないことがあります。(1) ご本人又は第3者の生命、身体、財産その他の権利利益を害する恐れがある場合。(2) 当社の業務の適正な実施に支障を及ぼす恐れがある場合。

3. 個人情報の管理。当社は、お客様の個人情報について、合理的な範囲で、適正な管理を行います。

以上ですが宜しくご理解下さいませ。なお、いつもお会いして周知の方の本人確認は省略することがあります。

■「ハッピーフェイスクリップ」のプレゼントをします。まだまだ間に合います。「セイブ通信を読んでいる」とご連絡下さい。方法は問いません。電子メールも新しくても良いかも知れません。ハガキで感想を書いて頂くと発行者はとても嬉しい。目的は、読者の皆さまへの感謝と、読んで頂いているかの調査。■例年取り扱っていますゴキブリ誘因殺虫剤「ゴキブリキャップ」の販売を開始します。所謂「ほう酸団子」で安全で非常に良く効きます。今ごろから置いておくのが効果的です。お電話頂ければ配達します。●知合いのNさん、趣味で陶芸をしています。ガス窯も持っていて本格的です。凝り性です。ご友人の

お二人と秋に「三人展をしよう」と言うことになって準備を始められた。もう東舞鶴サヌムーンに予約をしてしまったらしい。もう後には引けない。腕前は中々のものです。●私も「写真展をしたい」とここ30年考えてはいるのですが…。(正)



素焼きの準備をするNさん

セイブ通信

2005年5月号
第2世紀No.75

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

花見



伊佐津川の土手

敷に出掛けました。老若男女、思い思いに、宴会です。この日は、西運動公園でグラウンドゴルフ大会もあって、駐車場も満杯。確かにこれは大きな春の楽しみです。

●バーベキューをする若者達、道具はホームセンターでいいのを買ってくるのですが、炭の起こし方を知らない。当然のことながら、彼等は薪を焚いて風呂を沸かした経験はない。後片付けの仕方も知らない。残り物や炭を川に捨てる。空き缶やペットボトルを置いて帰る。運動公園入り口の自動販売機のごみ箱付近に、弁当がらを打ち捨てて帰る。誰が掃除するのか。マナーが全然無い。

●上空に多くのトビが旋回しています。おかずの残りをほうり投げている一団がありました。餌付けをして、どういう結果になるか想像していないようです。内の近所では、行商の魚屋さんや、お菓子を持って歩く子達が、トビに襲われています。大人も含めて、危険に対する想像力が欠けています。

方向音痴

●7年、約13万kmを走ったので車を新車としました。今度はカーナビゲーション（自動車誘導システム）がついています。あまり細かい所は分からない網野町のある会社に行く用が出来ました。以前であれば道路地図を見て行ったのですが、今度は相手の電話番号をカーナビに打ち込みました。

●なんとカーナビの画面の地図にその場所を示し、会社名が出てきました。そこで「設定」とすると「カーナビゲー

■「ハッピーフェイスクリップ」のプレゼント。当分期限はありません。「セイブ通信を読んでいる」とご連絡下さい。方法は問いません。■ゴキブリ殺虫剤「ゴキブリキャップ」好評発売中。お電話頂ければ配達します。●4月1日当社Mが事故を起こしました。軽トラックで伊佐津の通りに出ようとしたところ、前を横切った自転車に当り、転倒された。見通しの悪い交差点で、減速はしていたので大事故にはなりませんでしたが。しかし自動車は鉄の塊です。生身の人間は極めて弱い。大変申し訳ありませんでした。塀の陰から人が飛び出して来る、と想像して運転することが必要でした。●今年は4月末には30℃

●4月10日、今年はや暖くなる速度が少し速いのか、桜が満開。何の準備もなく、昼飯をお弁当に詰め、途中、坂根酒店で缶ビールを買い、近所の伊佐津川の河川

ションを開始します」と機械がしゃべる。「目的地への到着予定時刻は12時15分です」これならば宮津の「こんぴらうどん」を食べていけそうです。

●たかた荘に到る藤津峠辺りで、「1km先左折」と言います。宮津に行くには由良川、大川橋を渡って右折のほず。どうも「京都縦貫道」の大江町の入り口に導くつもりの様だ、と気が付きました。奈具の海岸、栗田を通るより時間的には速いのかも知れません。

●今回は「言いなり」とすることにし、初めて高速道路で宮津に降りました。中途の山並みは大変きれいで、宮津高校を通り、ミッブルに抜ける道が広くきれいになっていました。国道176号に突当り左折するべきところ、一つ舞鶴方面に戻り大手川を渡ったところの「こんぴらうどん」で久しぶりの「野菜天」と「稲荷」。

●確かに丁寧に案内してくれます。「300m先交差点斜め右」と言うところなどは、5叉路で、地図であれば交差点に入ってから迷うところ。「目的地付近に着きましたのでナビゲーションを終了します」先方に電話し、詳しく聞こうと思って、ふと横を見ると、当の会社の真前でした。なぜかムッとするのでした。

●以前であれば、地図を見ながら、場合によっては、交差点で迷い、人に聞きながらの道中です。今回は確かに目的地にはなんの困難もなく簡単に到着した。しかし、どうも行程や地図が頭の中に入っていない。ムッとしたのはその落差。「カーナビ無しでもう一度行け」と言われれば、行けないような気がします。

顧客第一主義

●4月25日、尼崎市のJR福知山線で、上り快速電車が脱線、線路脇のマンションに突っ込み大破。被害者の数は、当初の発表から大きく増え、30日、最終的には死者107人、負傷者460人の最悪の事故になりました。

●私鉄との価格競争、ダイヤ増発、時間短縮がその遠因と言えます。最近どの会社も品質マネージメントに「顧客第一主義」をうたっています。それが厳しい競争に勝つ方法と言われています。これでは第一が利益で、第二が顧客となる。人間第一主義であって欲しい。



拙宅のつつじ、保育所の藤

を越える真夏日。拙宅のつつじ、いつもは「つつじ祭」が終わってから咲くのに5月の始めには満開。近所の舞鶴西乳児保育所の藤も見事です。花を愛でて心安らかな日を送りたい。(正)

セイブ通信

2005年6月号
第2世紀No.76

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp



バラ色の日々・6 スローなキャッチボールー

長谷川 誠 (写真・文)

●パチンコ屋の駐車場では、トラウマのはけ口のようにたくさんの車があふれ、世間ではテロ、親殺し子殺し他人殺し、企業倫理の墮落。飛行機事故のようにヘシ曲がった電車。その様なもろい世界。狂気と暴力に溢れ、耳も目も塞ぎたくなります。遠い未来から今を見れば、どんな時代に見えるのか。想像しがたい思いです。

●そんな世界とは関わりたくない、と思っても不可能。僕の知る限り、いつの時代の世界も暴力に溢れ、その隙間をぬって人間は生きてきた。それでも隙間をぬって生きていく事に、辛くなることもありますね。そんな時には、どれだけお金儲け以外の、無駄ともいえる行為ができるのか、にかかっているような気がします。

●先日、友人と食事。友人の誘いに乗った訳ですが、連れて行かれたところが、やっとな予約が取れたちょっと変わった料理屋さん。四畳半の和室に通され、時間をたっぷりかけて、一品ごとテーブルに出された料理を頂きます。どんな料理かも楽しみでしたが、それよりも二人の男が約3時間弱の時を過ごす訳ですから、自然にかなり濃密な対話が生じてくる。

●仲の良い女性同士が、のべつ幕無しに話している訳ではなく、次から次へと差し出される料理に舌鼓を打ちな

がら、ボソボソと一言二言、まるでキーボードにタイプする様な対話です。相手の言葉を小説を読むように反芻しながら、絶妙な沈黙の時間を待っては返ってくるスローなキャッチボール。

●互いの近況から趣味のことまで、いろいろと話題に出てきます。しかし後で気づいたことですが、奥行きのない世知辛い仕事の話題を無意識にさける、上品な空間をふたりは求めていたのではないかと。つまり、人生をいかに楽しむか。それがなければ何も生まれないことを、薄々この二人の男は感じ取っていたのです。

●利便性と効率性だけでは、前進できない時代に差し掛かろうとする予感と、高度資本主義社会に至ってしまった日本自体の閉塞感に立ち向かうには、自分自身の心の荒野を駆けめぐる技が必要じゃないだろうかと、見えぬものを見ようとしている自分に気がつくのです。

●バラの季節の6月号は、お客様の長谷川誠さんのご投稿です。何度も読み返して、今の日常生活や社会問題の有り様がよく分かります。実は平和で潤いのある社会から我々は遠ざかっていないか。■既に新聞等で告知されていますが、リンナイ給湯暖房熱源機、RVD、RUFH型の一部に微量の水漏れの可能性があり、該当品を調査し、部品交換を行います。ご迷惑をお掛けし申し訳ありません。安全上の問題はありません。●連休の最後の日、サフランとエビは用意しましたが、冷蔵庫にあるもので、念願の「パエリア」を作りました。味はまあまあ。有意義な休日。(正)

セイブ通信

2005年7月号
第2世紀No.77

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

医食同源



近所のIちゃん

●近所のIちゃん、おしめをしている頃から知っていますが、今、神戸の伝統のある女子大に行っています。神戸らしく「文学部多文化共生学科」というのがあって、ついこの間まで

韓国に留学をしていました。日常会話ならバッチリだそうです。写真は5歳の時のチマチョゴリ姿。

●「ヨンさま」ブームはあまり好きではありませんでしたが、実は私もこの間から、毎週木曜の午後10時からNHK、BS2で「宮廷女官、チャングムの誓い」を楽しみに見えています。16世紀のはじめの朝鮮王朝の、王様の厨房「水刺間（スラッカン）」が舞台。

●宮廷女官だった母の遺志を継ぎ、宮廷料理人の頂点、最高尚官（チャゴサングン）を目指す、宮廷内の凄まじい権力争い、陰謀に翻弄され、済州（チェジュ）島に流される。ここで女性で医術を行う朝鮮王朝独特の「医女（いじょ）」に出会い、やがて又、王宮に戻る。実在した女性医師チャングム（長今）がモデル。

●このドラマは韓国で2003年9月から翌年3月に放送され、老若男女の幅広い支持を受け、50%を超える視聴率を獲得しました。撮影に使用した王宮、水刺間のセットも残され観光名所になっているようです。

●韓国料理、健康、東洋医学に関するお話が織り交ぜられており、朝鮮の奥の深さを感じます。Iちゃんのお母さんも料理が大変上手い。美味しいだけでなく、健康にも良い。ただ、朝鮮半島への唐辛子の伝来は17世紀初めで、ドラマに出てくる宮廷料理は辛いようです。

●Iちゃんのような子供たちがもっと増えて、お互いに交流と理解を深め「平和で潤いのある世界」が現れて欲しい。氷河期の終わり、高々1万年前、日本列島は大陸と繋がっていた。当然、我々は親戚です。カナダに留学していた日星高校にMちゃんは10カ月ぶりに帰って来た。「世界平和は君らの肩に」と言えば、過言だろうか。

■電気屋さんは電気製品ですからIHコンロを奨めます。関西電力も自由化で電力を他の会社に取りられていますから、家庭用電力の囲い込み、エネルギーの独占を進めています。ご注意下さい。■やはりIHコンロは危険です。書籍が出ています。「やっぱり危ないIH調理器一見えない強烈電磁波が家族を襲う」(三五館、1,050円) 興味のあるお客様にプレゼントします。●昼休みに10チャンネル、みのもんたの「おもいきりテレビ」。ボケ防止にふき掃除が良いらしい。冷たい水で、ぞうきんをぎゅっと絞る。最初はサッサと拭く。しかし最近床をぞうきんで拭かないらしい。■

遠い昔、銀河で

●遠い昔1978（昭和53年）、まだ東京でサラリーマンをしていたのですが、今は31歳になる息子連れて、今はもうない有楽町の日本劇場に「スターウォーズ」を見に行ったのでした。息子は4歳でしたが指定席が一人前に1,000円だったのではなかったか。

●この土曜日（7月9日）に「スターウォーズ、エピソード3、シスの復讐」が公開されますが、これまで全部で6つのエピソードがありました。27年前、最初に東京で見たのが、エピソード4。順番は4、5、6、1、2、3で制作された。誠に広大な構想でした。

●印象深かったのは、エピソード4の最後、反乱軍に参加したルーク・スカイウォーカーが、既に死んで魂となったジェダイの騎士オビワンの声を聞きます。銀河帝国の基地「デススター」に、戦闘機Xウィングが、そのピット（溝）をつたい、高速で侵入し攻撃を仕掛ける。

●戦闘機Xウィングには、既に入手したデススターの図面に基いたナビゲーションシステムが取付けられ、ヘルメットに仕込まれたディスプレイに爆弾投下目標が示される。しかし何人も失敗する。

●ルークもそのナビゲーションシステムを頼りに攻撃を仕掛けるのですが、オビワンがさとす。「ルーク。ジェダイの騎士の力、『フォース』を信じよ。」つまり特殊な能力があるのだから、機械を頼りにしないで、勘を研ぎ澄まし、働かせよ、と言う訳です。

●ルークはヘルメットのディスプレイを外し、精神を集中。ここで音楽も盛り上がる。そしてルークは発射装置を押す。原子炉に繋がる換気口に見事に爆弾を投下。急上昇し、次の瞬間デススターは大爆発。共和国に平和が戻りハッピーエンドかと思ったら、27年間続く。

●これは、この間、網野町にカーナビを頼りに車で出掛けた時と同じ事ではないか、と考えます。地図を頭に描いてはいない。続々と便利な新商品が出現しています。乾燥機能のついた洗濯機は、洗濯物を干すことすら、煩わしい事として、前提にしません。簡単便利な生活態度は、人間としての能力や愛情すら奪うような気がします。そう言う意味でもチャングムは面白い。

来年の話ですが、好評の料理カレンダー。不要のお客様は8月31日までにお電話下さい。その分発注を減らしA暮らしの手帖社のふきん又はBキティーちゃんのタオル差し上げます。鬼は笑わない。(正)



日本劇場の帰り露店でXウィング

セイブ通信

2005年8月号
第2世紀No.78

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

夏の思い出

●子供たちにはお楽しみの夏休みが来ました。しかし、最後に苦しむのが宿題。早くにやっておくのだったと、毎年反省したのですが、結局改まらなかった。これは悪い習慣です。今からでも「余裕」を持った生活をしたい。

●セイブ通信はこの10月号で、第2世紀No.80、通算180号、丸15年になります。長い間ご愛読頂きまして有難うございます。しかし毎月、印刷所の期限日は、この「夏休みの宿題」状態です。子供達には、「計画的」で、よい思い出のある、夏休みになることを希望します。

●7月のある日曜日、京都に住んでいる叔父が入院をしていて、見舞いに行くことにしていました。たまたまその日が祇園祭の「山鉦巡行の日」と知ったのは、直前になってからのことでした。

●高校を卒業した次の年に一度見て、それから一度も見たことがありませんでした。他県から嫁いできた家内も見ることがない。どちらが主目的か分からなくなりましたが、36年ぶりに巡行を見ることにしました。

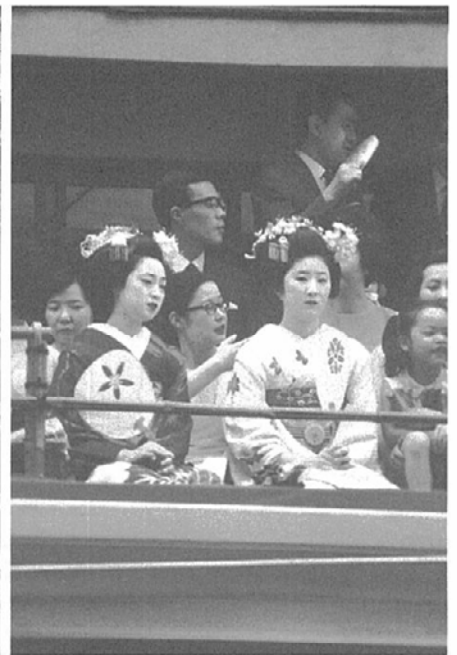
●その時、大学の写真部にいたので、写真を撮りに行ったようです。蒸し暑い日で向こうの方が霞んで見えます。何れも四条河原町付近で撮影、昭和44年のこと。



四条河原町、路面電車の線路がある



長刀鉦に大村昆さん、正面



祇園の舞子、豊千代さん、右側



今と比べると皆きちっとした格好をしています



今年の長刀鉦、狭い道を町内に帰ります

●写真ばかりになってしまいました。スライドフィルムにカビが生えていましたが、自動ごみ取りのついたフィルムスキャナーでパソコンに入力したら甦りました。●10月に15周年記念号を出したいと思います。ご投稿下さい。テーマは自由。採用には薄謝進呈。■「やっぱり危ないIH調理器-見えない強烈電磁波が家族を襲う」船瀬俊介著をプレゼント。IHコンロに興味がある方、ご連絡下さればプレゼントします。ご一読下さい。著者の船瀬さんは「買ってはいけない」の著者です。■年末カレンダー不要の方、ご連絡下さい。代りに暮らしの手帖社のふきん、又はキティちゃんのタオル差し上げます。残暑お見舞い申し上げます。(正)

族を襲う」船瀬俊介著をプレゼント。IHコンロに興味がある方、ご連絡下さればプレゼントします。ご一読下さい。著者の船瀬さんは「買ってはいけない」の著者です。■年末カレンダー不要の方、ご連絡下さい。代りに暮らしの手帖社のふきん、又はキティちゃんのタオル差し上げます。残暑お見舞い申し上げます。(正)

セイブ通信

2005年9月号
第2世紀No.79

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

アスベスト問題



例えば煙突断熱用の岩綿布

止がされたのは1995年、白石綿の禁止は2004年10月、一部の用途に限っては2006年までその使用は認められているようです。2008年には全面禁止になる予定とのこと。飛散させなければ直ちに問題はないらしい。

●お客様からも「ガス器具に使用されていないか」と問い合わせがあり、メーカーに確認したところ、現時点では使用されておらず、問題はありません。しかしスレートはどうなのか。煙突の断熱に使用する岩綿布は別のものらしいのですが、見た目には明確には分かりにくい。市役所、保健所でも対応はしてくれるようですが、どれがアスベストかは検査しないと分からないようです。

地震・カミナリ・火事・おやじ

●9月1日は「防災の日」。全国各地で避難訓練などの防災訓練があります。今から82年前の1923年（大正12年）のこの日の午前11時58分、伊豆大島、相模湾を震源として大地震が発生した。マグニチュード7.9。さらに9～12mの津波が伊豆諸島、熱海、房総半島を襲った。

●死者行方不明者14万2千人、避難人数190万人、倒壊焼失家屋57万棟。昼食の時間と重なったため多くの火災が発生した。加えて能登半島付近に位置していた台風により、関東地方全域に強風が吹いており、「陸軍本所被覆廠跡惨事」で知られる火災旋風を引き起こした。

●1944年（昭和19年）12月7日には三重県志摩半島南南東20キロ沖海底を震源とする東南海地震が起こっています。マグニチュード8.0で関東大震災をしのぐ。大地震には周期性がありこの東南海地震については、2030年までに80～90%の確率で起こるとされています。（政府地震調査研究推進本部予測）言わば、必ず起こる。

■9月はガスコンロ、ビルトインコンロを特別価格でご奉仕。10万円分の旅行クーポンが当たる「ハッピーライフキャンペーン」も始まります。ビルトインコンロ39,800円等目玉商品もあります。カタログご請求下さい。●懸念はされていたアスベストと中皮腫。IHコンロの電磁波も懸念はされています。遅れる対応。●ボランティアをしている知り合いのTちゃん、「骨髄バンクの登録が18～54歳まで拡大、原則市内献血会場と保健所で出来る」とのこと。●玄関前で七輪を2台持ち出しバーベキュー。カセットガスを使う「炉端大将」で焼き鳥。高野川に通じる、お堀

●知り合いのMさん、コンロをつけたまま門口でご近所さんと話し込んでしまい、ボヤになった。隣家が煙に気が付きことなきを得た。「もし燃え広がっていったらと考えるとゾッとするとのこと。暫く眠れそうにもない。決して他人ごとではない。

●IHコンロでもちゃんと火災は起こる。空フライパンを置いてスイッチを入れれば赤熱する。油を入れれば燃え上げる。CMで「安全だ」と言われて鵜呑みにするのは良くない。安全だと勘違いする事が、更に危険。防災安全感覚が大事です。

●それでは「おやじ」は怖いのか。いやむしろ、「おばはん」の方が強いかも知れない。最近はいろんのものが簡単便利になって、携帯電話や車の運転などもおばはんの方が上手い。女性の社会進出、少子高齢化、男女雇用機会均等法。おやじの出番はあるのか。

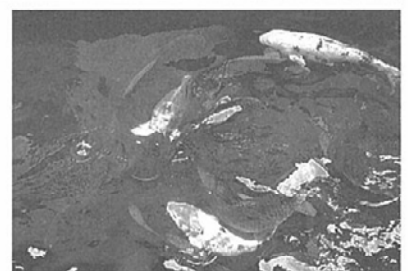
●地震、火事の対策はしておかなければいけない。揺れればものは必ず落下する。不用意にいろんなものを置いてはいないか。家具が倒れて下敷きにならないか。救助を求める方法が確保出来ているか。先進の通信システム、光ファイバーは停電になると使えない。全部IP電話にすると停電時に電話が出来ない。

●全部電化だと湯も沸かせない。当然IHコンロは使えない。火事は起こるものと考え、せめて消火器は用意しておきたい。拙宅も「10型」を、近所の方に使って頂いてよいように、玄関の外側に置いています。定価で2万円位まで。宮田工業CA10B型は7,000円、CA10HSD型は10,500円。有効期限8年です。8年リースで月150円と月200円。噴射時間が約15秒と17秒。

●火災保険は入っているが、地震保険に入っていない場合も多い。確かに地震保険は高いが、阪神大震災でも問題になった様に、地震保険に入っていないと救済の方法はない。拙宅も去年から付加。

●そんなこともあって、9月にはガスを使う上での注意事項を書いた「周知文書」を配付します。調理中はコンロから離れないのが基本。ガスコンロの火口の目詰まりは時々掃除。お電話頂ければガスレンジブラシ（500円相当）をプレゼントします（数に限りがあり）。「防災対策パンフレット」も一緒に是非お読み下さい。

の跡の水路が拙宅東側にあります。いつもは上手のYさん宅付近で遊んでいる錦鯉が下って来ました。パンを投げてやると大きな口を開けて集合。20匹はいるのでしょうか。人面魚もいたのです。（正）



横の川に錦鯉、人面魚

セイブ通信

2005年10月号
第2世紀No.80

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp



映画「千と千尋の神隠し」のモデルとも言われる道後温泉本館

道後温泉物語

●9月の連休に法事があって、愛媛県松山市に、家族全員で行くことになりました。夫婦は自動車で、朝8時に出発、舞鶴から高速道路で松山まで約400km、途中の石鎚山サービスエリアでうどんの昼食をとり、5時間後の午後1時頃松山インターチェンジに到着。

●もし時間があれば「しまなみ海道」は瀬戸内海の景色が箱庭のように美しい。「大三島」等、義経、村上水軍に関する遺跡もある。島内と今治から松山までは一般道となるので1時間ほど余計に掛かる。広島県福山市の「鞆浦」や「戦艦大和」の尾道も寄道すれば興味深い。

●今回は舞鶴自動車道から中国道を西行し、播但道を姫路まで南下、山陽道に入り、瀬戸中央道、高松道、松山道を経由した。ETC（自動料金精算システム）は便利だが、播但道はこれに対応していない。瀬戸大橋を渡ったところで、ETCのゲートが開かず驚いた。

●他県に居住する息子や娘夫婦はそれぞれ飛行機で松山空港へ。何れもプロペラ機であったようです。九州からも義弟が船で出来た。道後温泉「大和屋本店」で久しぶりに家族再開。道後温泉も大和屋も人気がある。特に大和屋はなかなか取れない。

●翌日はお墓のある、松山市のすぐ南の砥部町で法事。年老いた「おじさん」「おばさん」達にも久しぶりに出会えた。ともかくみんな会えたことを喜びあった。

●2日目の宿泊は大和屋の隣の「パティオ道後」。ここは実は穴場で、安価であって予約も取りやすい。最近インターネットで出来る。基本的にビジネスホテルで和室はなく、旅館のように夕食は取れない。

●息子と娘の主人が丁度、司馬遼太郎の「坂の上の雲」を読んでいた、松山が舞台となっていて俳句の正岡子規も登場する。道後温泉本館の近くに「子規記念博物館」があって、何度も松山を訪れた割には行ったことがなかった。奇しくもこの日、9月19日は子規の命日、「糸瓜忌（へちまき）」に行くことが出来た。

●ちなみに子規が晩年を過ごした、東京、根岸の居宅（現在「子規庵」として保存）に庭に糸瓜の棚があった。5月に所用で東京に行った折訪れてみた。確かに松山に行く直前に子規庵から糸瓜忌の案内葉書が来ていた。

●帰る間際に、親戚でもあるH先生夫妻を訪れた。市内に市側の高台に位置するこの屋の裏山から見る松山城は中々絵になっている。訪問を大変喜んでくれたご夫婦に幸せな気持ちになった。

●今回の通信は第2世紀No.80。通算180号となります。創刊は1990年11月ですので、丸15年となります。そんな訳で記念号として、読者の方々からのご投稿を頂きました。お客様とのコミュニケーションの場として、今暫く継続したいと考えております。今後もご愛読をお願い申し上げます。前回は「遊び」、今回は「こころ」がテーマになったようです。

野田笛甫 肉ジャガに完敗

高橋行雄

2対859

インターネット検索サイトグーグルで、「野田笛甫」と「肉ジャガ 舞鶴市」をキーワードにして検索してヒットした件数の比較だ。全く話にならない大差だ。

「野田笛甫」って何？という人も多いと思うので、当然の結果かもしれない。彼は、「ノダ テキホ」という丹後田辺藩（今の舞鶴市）出身の江戸後期の学者で、後に家老にまでとりたてられた当時の舞鶴ではもっとも著名な逸材だったという。笛甫は13歳にして江戸にでて、高名な儒学者古賀精里の門に入り、やがて徳川幕府の昌平坂学問所で漢詩文の才を磨き、外交交渉の場でその力量を発揮して世に知られたという。当時寛政の三博士といわれた古賀精里の門下には有意の若者が集まった。古賀は、主に佐賀鍋島藩から後に幕末明治に活躍する人材を排出した佐賀藩校弘道館の基礎を築いている。

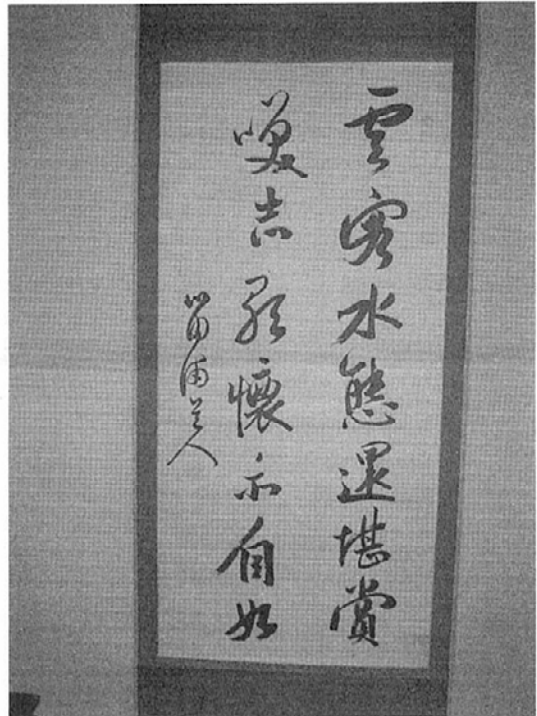
ところで、野田と同じ古賀精里の弟子の一人草場佩川の検索サイトは229件のヒットを数えている。野田笛甫の2件とくらべると、格段に多い。業績の違いといえばそのとおりかもしれないが、佐賀県と舞鶴の地元の人たちの先人たちの思い入れの差がこんな数字になって現れているのかもしれない。野田笛甫が少しかわいそうだ。

食べ物、風景、歴史、人情、産物、お国じまんは、いろいろあるが、土地の生んだ優れた人物は、やはり大切にしたいと思う。

肉ジャガは、今では庶民的な家庭料理として人気が高いが、舞鶴の歴史と文化のなかで、名もな

い先人たちの工夫と知恵によって育てられた食品とはいえず、はたして肉ジャガ発祥の地であることがお国自慢できることなのか、いささか首をかしげさせられる。今度肉ジャガを食べる折には、ちょっと野田笛甫の名前を思い出してほしい。

(弁護士)



野田笛甫の書

笛甫が江戸から帰国するについて、田舎入りを惜しんだ人々は江戸に留まるようにすすめ、東海道の馬子歌に「丹後田辺に過ぎたるものは、時の太鼓と野田希一」と歌われたらしい。それで西舞鶴駅前の太鼓もあるのかと気が付きました。

同じく江戸末期、松山藩から牧野公に招かれて、藩校の明倫館（現明倫小学校）儒官（儒教の先生）をした三上是庵（みかみぜあん）と言う方がおられた、と松山のH先生に聞きました。是庵は大政奉還の折、松山藩主に恭順する様に説得し、土佐からの軍隊の戦火を免れた。

田辺藩は多士済々であったようです。

美味しいスローフードの私

●「命があと何日と限られたら何をする？」私は「恥ずかしいことを沢山してきたので、身边をきれいにしておきたい。」Mさんは「美味しいものを食べて死にたい。」とおっしゃった。私としてはもう少し足跡を残しておきたい、個展もしておきたいと思いましたが。●料理家の辰巳芳子さんの「手間ヒマを惜しむ简单便利の向こう側は無」の言葉は、我々の今に警鐘を鳴らし、現在の種々のおぞましい出来事の解釈でもあります。一寸大層ですが、「食」は人生や社会や哲学の基本問題だなあ、と合点しました。●食の安全、食育が話題になっていますが、日本にもこのことを考える運動するグループがあります。「スローフード関西」事務局は06-6241-5251です。

オール電化の行き先は原子力発電

●電力会社は「オール電化が広がっている」と宣伝していますが、なんで他のエネルギーを排除するのか。これは明らかに「独占」なのです。●二酸化炭素の発生量は例えば1カ月の家庭での熱量の消費量を仮に300万kcalとすると、電気は1,245kg、プロパンガスは825kg。実は電気の方が多い。●エネルギー効率から言えば原子力や火力発電所は電力として利用できるのは35%。拙宅のエコウィル等のガスコージェネレーションを使えば熱も回収するので81%の効率。●原子力発電は出力調整が困難なので夜間の電力をなんとかさばきたい。つまりオール電化は原子力発電所の維持が目的。結果オール電化住宅はエネルギーの浪費社会作りをしています。

陶芸三人展

内藤一茂

陶芸はいつ頃から始めたのだろうか。よくわからない。食べることが好きで、また陶器の食器が好きで、よくいろいろと買い求めている。こんなのが自分で作れたら最高だろうなとは、思ったことはある。それに、もともと小さい頃から、プラモデル作りとか、大工仕事などの手作業は好きなほうだった。

北大路魯山人はグルメであり、自分で料理を作り、また「器は着物」と名言を吐き、食器も自作していたことはよく知られている。それをまねしたわけでもないが、自分でも作り出したのである。たまたま女房の知人に京都の有名な陶芸家・新開寛山さんがいた。彼は親切にも、僕の作った土くれの茶碗を焼いてくれたのである。抹茶茶碗に、絵まで描いてもらった。そのときの感動を今もはっきり覚えている。

陶芸の魅力って何なのだろう？最初の成形は、子供の砂遊び、泥遊びに似ている。団子や人形を作るあれである。その後の楽しみは”お絵かき”である。最後の”焼き”は、予測のつきにくいこともあり、ファンタスティックで刺激的である。

魅力に取り付かれた僕は、まず基礎が肝心と、舞鶴の大機幸子さんの陶芸教室に、週一で通い始めたのである。友人の松代さんと誘い合わせての参加だった。二年間ほど通っただろうか。相前後して、綾部の陶芸家・村山光生・綾子夫妻と作品を買い求めたのがきっかけで、仲良

くなり、今も友人つきあいをさせてもらっている。

陶芸もいろいろ教えてもらい、師匠と呼ぶようにさえなったのである。彼は、「本当に陶芸をやりたいなら、窯を自分で持たなきゃ駄目だあ！」というのが、口癖であった。たまたまその頃、横の空き地に屋根つきの駐車場を作ることとなった。ええいっ、ままよ、その二階に“窯”を作ってしまうと“冗談から窯（かま）”となったのは、自然のなり行きかもしれない。

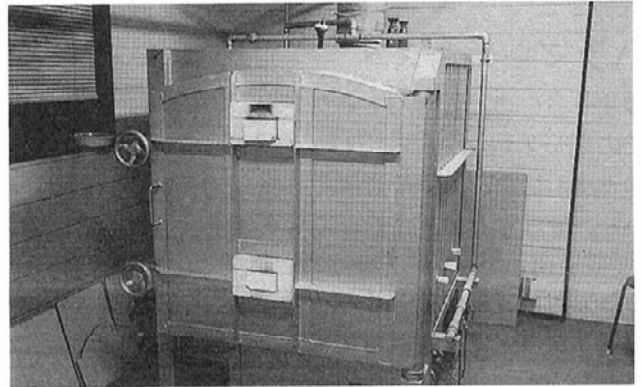
窯の使い方、焼き方を村山さんに付きりで教えてもらったのが、平成5年の夏のことであった。それから、もう27回目の本焼きとなるまでになったのである。ちょうど去年の秋に、先輩の畑さん（陶芸は初心者）と一年後輩の松代さんと週一回陶芸教室をいただいたのである。

そのうちに、「何か目標がないとなあ！」という松代さんに、畑さんが同調し、すぐにギャラリー・サンムーンに予約を入れ「陶芸三人展」を企画したのが、大体一年前のことであった。そして、このたび11月23日の勤労感謝の日から約一週間の「陶芸三人展」の開催と相成ったわけである。人前にさらすのは少々恥ずかしいが、「陶芸って楽しそうね！」と思っていただけあればありがたいと思うのである。（歯科医）

陶芸三人展の開催は、東舞鶴三条朝日南「ギャラリーサンムーン」電話0773-63-4858。勤労感謝の日の11月23日（水）から28日（月）まで、午前10時から午後7時まで。最終日は5時頃まで。内藤さんの陶芸窯はプロパンガス焚。本焼の時、「還元燃焼」（意図的に不完全燃焼をさせ、釉薬から酸素を取り去る）を行うので燃料は薪がガスとなる。是非ご来場下さい。



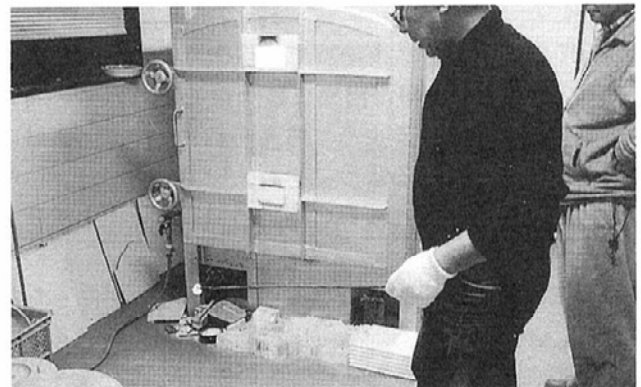
土を練る内藤さん



陶芸窯



検討する3人



釉薬の溶け具合を見る

気功治療

栢分英助

最近話題になった、新潟大医学部の安保徹（あぼとおる）教授の著書「免疫革命」の中で、病というものが起こる仕組みについて論じられています。ストレスがかかると交感神経緊張状態になり、血管の収縮による血流障害および活性酸素の増加による組織破壊が進みます。

また自律神経は交感神経と副交感神経のバランスで成り立っていますが精神的、肉体的ストレスがかかると、バランスが交感神経優位へと大きく振れ体内の免疫力を低下させます。体内の免疫力が低下したうえ、血流障害と活性酸素の増加がおこり、体が蝕まれていくわけです。

気功法は中国の古文書「黄帝内経」の中に、導引という、気功の原型のようなものが記載されており、中国古代の豊かにして深遠な思想・哲学とともに中国医学の一分野として目覚ましい発展をしました。しかし文化大革命で、伝統的な文物とともに大弾圧を受け、現在は必ずしも正しく受け継がれているとはいえ、誤解を受けている部分があるのも事実です。

さて気功治療の目的は簡単に述べますと、体内の気の状態を整えて、（足らないところを補い、滞っているところの流れをよくする）人の自己治癒力をたかめてやることです。ではその効果は

（1）体を弛緩させて自律神経のバランスをとりますので、交感神経優位の状態から副交感神経優位の状態にシフトさせ、免疫力を回復させます。

（2）血液循環がよくなり血流障害を防ぐ事が出来ます。

ハラマキのススメ

●知り合いのTちゃんの娘が妊娠。来年2月に出産予定。この9月23日のイヌの日に腹帯のお祝いをする事になった。サラシの腹帯を用意し産科で巻いてもらったらしい。最近ではハラマキをしない妊婦も多く、その所為か「切迫早産」が多いらしい。

●たまたま綾部を通過中に、綾部の「FM いかる」でそのハラマキの効用を言っていた。妊婦の話ではない。お腹を温めると血行が良くなる。お腹には骨がないので内臓を守る。腎臓を保温することになるので免疫力を高めることになる。

●NHKの「ラジオ深夜便」で安保徹さんの「免疫から見た心と体」を聞く事が出来ました。「心とは自分の考えや行動で決まっているように考えられているが、実は自然現象で決まっているように思う。中でも大気圧、私たちを包んでいる空素と酸素の層。いつも1気圧と決まっている訳ではない。

●お天気の時、気分は良くなる。曇ったり雨が降ったりするとしょんぼりする。高気圧は空気が重く晴れる。空気がたくさんある。私たちは、この濃い酸素を吸って元気になる。お天気で元気な時は、脈が速くなっている。



被験者に気を送る栢分さん

薬品のような副作用もなく、設備も必要なく、必要なのは気功治療師の腕前だけ。私は現在、気功治療の習得を目指しており、治療の練習をさせてあげていいよ。という方を求めています。（会社員、気功は趣味の領域）

栢分さんは会社員ですが、気功に興味があって研究中。元々微生物の専門家で前は大手のメーカーでバイオの研究をされていた。風水にも興味があって前にお話を聞いたことがありました。お母さんが脳梗塞になられた折、体がたいそう冷たくなった。何とかしようと気功を試すことになった。

被験者によると、手をかざされたところが確かに遠赤外線のように暖かくなって、指の先がドクドク温くなったらしい。科学的にどうなのかというと、不明ですが、血の巡りが良くなると体に良いことは想像がつく。「気血相依」とは気が行くところに血が巡ると言うことらしい。

●低気圧の時は上昇気流が出来て、空気が軽い。こういう時は空気が薄く、薄い酸素を吸って私たちはしょんぼりし始める。悲しいことが思い出されて泣けてくる。私たちの心は大気圧によって揺さぶられている。

●無理すると免疫力が下がり、笑ったりリラックスすると免疫力が上がる。リンパ球が副交感神経に入っているの、リラックスすると免疫力が高まる。無理をしていると顆粒球が増えて細菌処理が出来る体調となる。」

●知り合いの刺繍屋さんの三葉商事さん、最近「お守り袋」を作り始めました。中味は自分で入れるそうです。「笑」と言う字が刺繍をされているお守りを入手。いつも使っているトートバッグに取付けました。笑いは副交感神経を活発にし免疫力を高めるようです。

●編集に苦慮していましたら、いつも料金をご持参頂いている碓井慧さんが一句。

「一本が はや森となり 小鳥来る」慧

15周年おめでとうございます。

との事でした。有難うございます。小鳥は秋の季語。

■ハッピーライフキャンペーン実施中カタログご請求下さい。

●特に久しい方々とお会いするとお互いに変な嬉しい気持ちになります。出会いを楽しみ、大事にしたいと思います。（正）

セイブ通信

2005年11月号
第2世紀No.81

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

モノクロ写真の味わい



26年前のMさんの娘

●知り合いのMさん、遠くに嫁いでいる娘に赤ちゃんが出来たらしい。出産は来年2月の予定。そこでそろそろビデオカメラを買おうかと思っている。しかしそもそもビデオカメラを持っていないことは、大分、遅れているのかも知れない。幼稚園の運動会となると、園側が制止するくらい我先に、親カメラマンが我が子を撮る。

●しかし、まだ持っていないことには理由があって、映像にこだわるMさんとしては家庭用のビデオカメラの画質に不満だった。ところが最近、家庭用のハイビジョンカメラが出て鮮明な映像。少し触手が動いている様です。パソコンを使って編集も面白そうです。

●拙宅はスチール（静止）銀塩写真が中心。レンズも望遠系は無い。デジタルカメラも興味はあるが、メモ用に小型の「ミノルタ、デマージュX」をポケットに入れているのみ。メインのカメラは、もう国産ではない完全手動の2重像合致レンジファインダー式。フィルムは白黒。

●モノクロ写真には、削ぎ落とした美しさがある。むしろ「色」が煩わしく思えてくる。もう一つ、実は決定的な問題は、原画の保存性。パソコンやメモリーに保存されるデジタル写真は操作間違いで、いつ紛失するか分からない。フィルムはともかく残る。さて、きれいなハイビジョンカメラで撮るか、想像力豊かなモノクロ写真で撮るか。感性を問われると言えば大層でしょうか。

●映画「火火」チケットをお客様10名様にプレゼント。電話、ファックス(75-5158)、電子メールでご連絡下さい。数に限りがあります。これまでの経験では皆さん奥ゆかしく、大体ご希望は叶っているようです。●このところ骨髄バンクへの登録は献血会場で出来るようです。詳しくは保健所に電話で問合せみて下さい。保健室75-0806。■ハッピーライフキャンペーン中、カタログご請求下さい。ガステーブル、ガス、石油ファンヒーター、家庭用餅つき器etc. 特等10万円分旅行クーポン等豪華景品当たります。■お電話頂くだけで、まだガスレンジブラシプレゼント中。●ご近所のかまどや西舞鶴店の特徴

映画「火火」

●10月28日、倉梯小学校のPTA主催で、信楽焼の女性陶芸家神山清子さんの講演会がありました。神山さんの信楽焼は、古い時代の技法を復活させ、釉薬（うわぐすり）を使わない。昔のタイプの穴がまで、16日間昼夜、薪を焚き続ける。すると灰が器の表面で溶け、発色する。ラスターと呼ばれる金色に近い色もある。

●そんな神山さんの息子賢一さんが白血病に倒れた。唯一の道は白血球型が合うドナーからの骨髄移植。神山さんは骨髄バンクの運動に奔走し、多くの患者を勇気づけた。彼女のこの姿が一冊の本になり、映画化された。この映画を見た国病の元看護師長の西村佳子さんが、自らの体験と重ねて感動、舞鶴での上映会を計画された。

●12月4日（日）午後1時会場、舞鶴市民会館大ホール（舞鶴市字北田辺）。チケット、お問い合わせはギャラリー・サンムーン（舞鶴市三条朝日南）電話63-4858。一般1,000円（当日1,300円）、18歳未満500円（当日800円）。主演は田中裕子、賢一さんを窪塚俊介演じる。

料金改定のお願ひ

●既に報道などでご周知の事と思いますが、昨年来、原油価格が高騰を続け、それに伴ってプロパンガスの仕入価格も少しずつ値上がりが続けていました。更に大型ハリケーン「カトリーナ」「リタ」によってアメリカの精製設備が被害を受け、その供給不安ためLPGのスポット買いが続き、こここのところ急激な高騰があります。

●前回価格改定を行いましたのは、4年前の2001年2月でしたが、その時の水準からしますと仕入価格は27円/kg（税抜）、1立方m当りでは54円の上昇を見えています。都市ガス、電力会社とも10月に値上げを行い、更に来年1月にも値上げを予定しています。

●舞鶴市内のプロパンガス業者も昨年値上げを行い、更に10月から再値上げを行っております。当社は出来るだけ踏ん張ってきましたが、この様な情勢を踏まえまして、11月検針分より、1立方m当り26円（税込）の加算をさせて頂く事にしました。誠に申し訳ありませんが、何分宜しくご理解をお願い申し上げます。

は自家製のおかずが結構入っていること。普通のフランチャイズとは違う。店主の春山さんの奥さんはそもそも料理が上手い。厨房は実に綺麗で、夜ごと磨き倒している。●アイドリングストップで一寸CO₂削減。（正）



神山さんを演じる田中裕子

セイブ通信

2005年12月号
第2世紀No.82

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

あれは100年前



「明治38年露西亞俘虜水兵某」

●親戚でもある愛媛県松山市のH先生から「保存をしておきたいので、今度来る時に、実家の寺のアルバムにあるロシア人の写真を複写して欲しい」と聞いていました。別件もあって、松山市内の先生のご実家「雲祥寺」にお伺い、そのアルバムを拝見。

●ご家族の写真と共に、5枚のロシア人の写真がありました。明治38年は1905年、これは今からちょうど100年前の写真です。海軍には東郷平八郎、「坂の上の雲」に登場する秋山真之のいた時代です。

●この雲祥寺は、日露戦争当時、ロシア人捕虜収容所となっていた。当時の帝政ロシアは大国であって、松山の人たちは、この俘虜達をととても大事にしたようです。遠足に行ったり、道後で湯治もしていたようです。

●先日、舞鶴の赤れんが倉庫で、徳島鳴門市の収容所での捕虜と市民の交流を描いた映画「バルトの楽園」のロケも行われたのも興味深い。この写真の中の、当時25歳であった「カルル・プロネーウィチ」のご子孫はご健在だろうか。来年は平和で潤いのある年でありたい。

■深夜電力の利用を進めるオール電化は、原子力発電依存を高めます。多くの西欧諸国が原子力発電の中止を行う中、日本は特別な道を進んでいます。IHコンロの電磁波も恐い、原子力発電所の事故で排出される放射能はもっと恐い。●同級生の松山の戒能さんが「温州みかん」を送ってくれました。小さいのですが、とても糖度が高く味が濃い。来年の「伊予柑」「はるみ」がとても楽しみ。●知り合いのTさん、所用があって京都へ。この月が奥さんの誕生日だったことを思い出して、平野神社の西側にある台所用品の「キッチンハウス」に立ち寄り、約束の「ルクルーゼ」の鍋を買った。ルクルーゼは200年以

重要・凍結対策

●今日12月1日は大変暖かい。地球温暖化は確かに進みつつあります。実はプロパンガスの二酸化炭素の発生量は電気の3分の2。火力発電所はその3分の2の熱を排気や温排水の排熱として地球に排出しています。

●しかし、必ず凍結して水やお湯が出ないことがあります。場合によっては氷の力で配管が割れる事もあります。転ばぬ先の杖、予防を万全にしてください。多くのガス瞬間給湯器本体は、水温が低下すると自動的に保温ヒータが入り、凍結を防止します。しかし燃料を問わず、寒冷時には、給湯器の給水元バルブ当たりが凍結し、湯が出なくなっています。

●こんな時は、まず台所の給湯栓を開け、風呂の湯程度のぬるま湯を給湯器の給水元バルブにかけると、台所の給湯栓から少しずつ流れ出て、次第に解凍します。保温材を上から触って、温かいようだったら、保温材が細って断熱不良となっています。保温を強化して下さい。

●凍結対策でもっとも有効なのは、「寒気 comes」と聞いた時は、リモコンを切って（リモコンが無いものは、念のためガス給湯器のガス元栓を止めて）台所の給湯栓から「湯」を出し、「湯」の流れが直径1～2mmになるように流し続けることです。但しリモコンを切っているの、湯になることはありません。

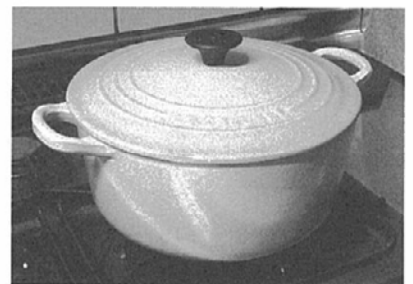
●ガス瞬間給湯器は、この程度の水量では点火しませんから、ガス元栓を止めることは必須ではありません。電気温水器や石油給湯器ではお湯そのものを流す事になりますので、担当者までお問い合わせ下さい。

火災警報器のススメ

●火災予防条例の改定があり、2006年6月から、新築住宅に住宅用火災警報器をつけることが義務付けされます。既存の住宅は5年の猶予がある様です。設置場所は寝室、階段、台所等。火災の発生が多い場所が必ずしも台所ではなく、逃げ遅れを防ぐ配慮がある様です。

●最近の経験では、エアコンの修理に行ってみると、コンセントが焼焦げていた。ほこりが溜まって結露しショート。発熱して焼けたようです。注意が必要。

上も前から鋳物製品を作っている北フランスの小さな町フレノワ・ル・グランにある会社。熱伝動がいいのに、保温力が優れている。本体は鋳物で、丈夫なホーローを焼き付け。ご飯も炊ける。●食が大事。(正)



新色のルクルーゼの鍋